

基本的な「省エネ教室」の流れ

約20
分間

ビデオ視聴

学習項目

- 暮らしとエネルギー
- エネルギーと二酸化炭素
- 地球温暖化のしくみ
- 地球温暖化の影響

学習内容

- 身の回りでどのようなエネルギーが使われているか、エネルギーがどのように作られているかを理解します
- 二酸化炭素と地球温暖化現象との関係や、地球温暖化によって引き起こされている影響について学びます
- 地球温暖化を防ぐために、自分たちの暮らしの中で何ができるのかを考えます



ビデオを視聴して学習する児童たち

*実施終了後ビデオテープを参考資料として差し上げますので活用下さい

約45
分間

ワークショップ学習

学習項目

- 自分たちの生活をふり返り、エネルギーの無駄使いに気づく

学習内容

- ワークショップでは、自分の家庭の中で一番無駄使いをしているエネルギーを児童がカードに記入します。記入したカードを家庭での省エネ項目として（リビング、キッチン、浴室／洗面所、その他）に分類します。
- 手回し発電機による白熱電球と蛍光灯の点灯比較実験や、資料映像を交えながら、講師が解説していきます
- ハンドブック等を活用し、自分たちの生活を振り返り、エネルギーの無駄使いを見つけます
- 参加型学習のワークショップにより、自由な発想で省エネの方法や効果について具体的に学習していきます

- ワークショップ形式の学習展開によって、省エネルギーの方法とその効果を具体的に学習する



暮らしの中での省エネを発案する児童たち



家庭の省エネ目標

*実施終了後に児童に書いてもらったカードと模造紙をお渡ししますので、初めに一番無駄なエネルギーをなくす目標として掲示等行って下さい

約15
分間

これからの省エネ学習のために まとめ

学習項目

- 支援教材としての「省エナビ」の紹介
- まとめとして省エネ行動を学校全体、家庭、地域社会へ広めていく方法を考え、継続的な実践につなげていく

学習内容

- 省エネナビとは何か？具体的な見方などを事前に認識してもらいます
- 「省エネ教室」後の授業で、自分だけでなく学校全体で取り組むことのできる省エネルギーを考え、これからの学習・実践への誘導をします



学校用全校型省エナビ



家庭用省エナビ

*省エネナビからパソコンで回収したデータをモデル校Webサイト「省エナビ分析コーナー」に登録することにより、どのくらい省エネ出来たかをはじめ、いろいろな分析ができ省エネ学習に活用できます。